

# 第35回青少年健全育成大会

## 小学生団体の部 志染SSD剣道部が2連覇達成 木刀による基本技稽古法の部、三木中央少年剣道教室が2連覇

10月2日(日)、加佐コミュニティスポーツセンターで市内各剣道教室の小学生の選手が集まって、第35回三木市青少年健全育成剣道大会が開催された。開会式では、神澤会長が激励のあいさつ、松本三木市教育長が激励のあいさつ。来賓席には初田稔三木市議会議長、仲田一彦兵庫県議会議員も列席し、選手を応援した。

優勝旗返還の後、三木中央少年剣道教室主将東隆啓君(6年)が力強く選手宣誓を行った。



力強く選手宣誓する東選手(三木中央)

試合は「木刀による剣道基本技稽古法の部」から始まった。

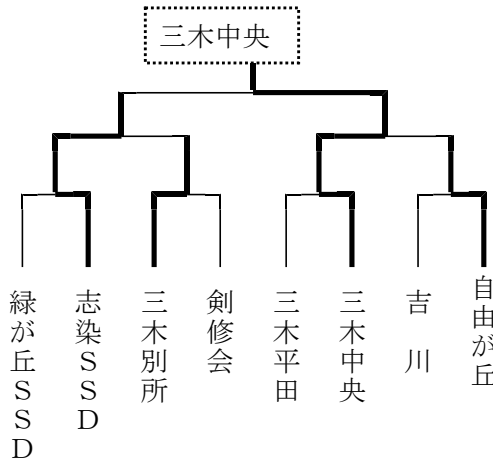
この部は、全剣連が制定した「木刀による剣道基本技稽古法」の普及と、剣の正しい技や動きを身に着的るために、平成26年から設けられたもの。市剣連では、試合形式で競わせることにより、意欲的に各教室生が稽古をするようになると考えて毎年実施しており3年目となる。



「木刀による剣道基本技稽古法」の試合の様子

り、よく練習を積んだ各教室8組の精鋭が競い合い、優劣つけがたい接戦となった。予想通り、準決勝で自由が丘少年剣道教室の高橋一真(6年)・高井亮輔(6年)組を破り、連覇を狙う三木中央の東隆啓(6年)・赤松周(6年)組と、三木別所少年剣道教室の末廣徹(6年)・木下彪力(4

年)組を破った志染SSDの中西涼風(6年)・栗田胡春(6年)組の戦いとなり、三木中央組が、志染SSD組を破りこの部で昨年に引き続いて見事に連続優勝を果たした。



優勝した三木中央の東(右)・赤松(左)組



準優勝の志染SSD、栗田(右)・中西(左)組



### 志染向かうところ敵なし 小学生団体男子の部で 2連覇を達成!

続いて小学生団体の部が行われた。エントリーしたのは男子の部に10チーム。昨年度より1チーム減である。試合は3つの予選リーグに分かれて始まり、それぞれ首位の3チーム、志染SSD・Aと同Bチーム、吉川剣道少年団が、決勝リーグ戦(巴戦)を戦った。志染Bは、予選リーグ1試合目の対三木中央戦で、大將照井が負傷し、

上…3位に入賞した三木別所、末廣(右)木下(左)組。下…同自由が丘、高橋(右)・高井(左)組